

1. 録音を始める前に

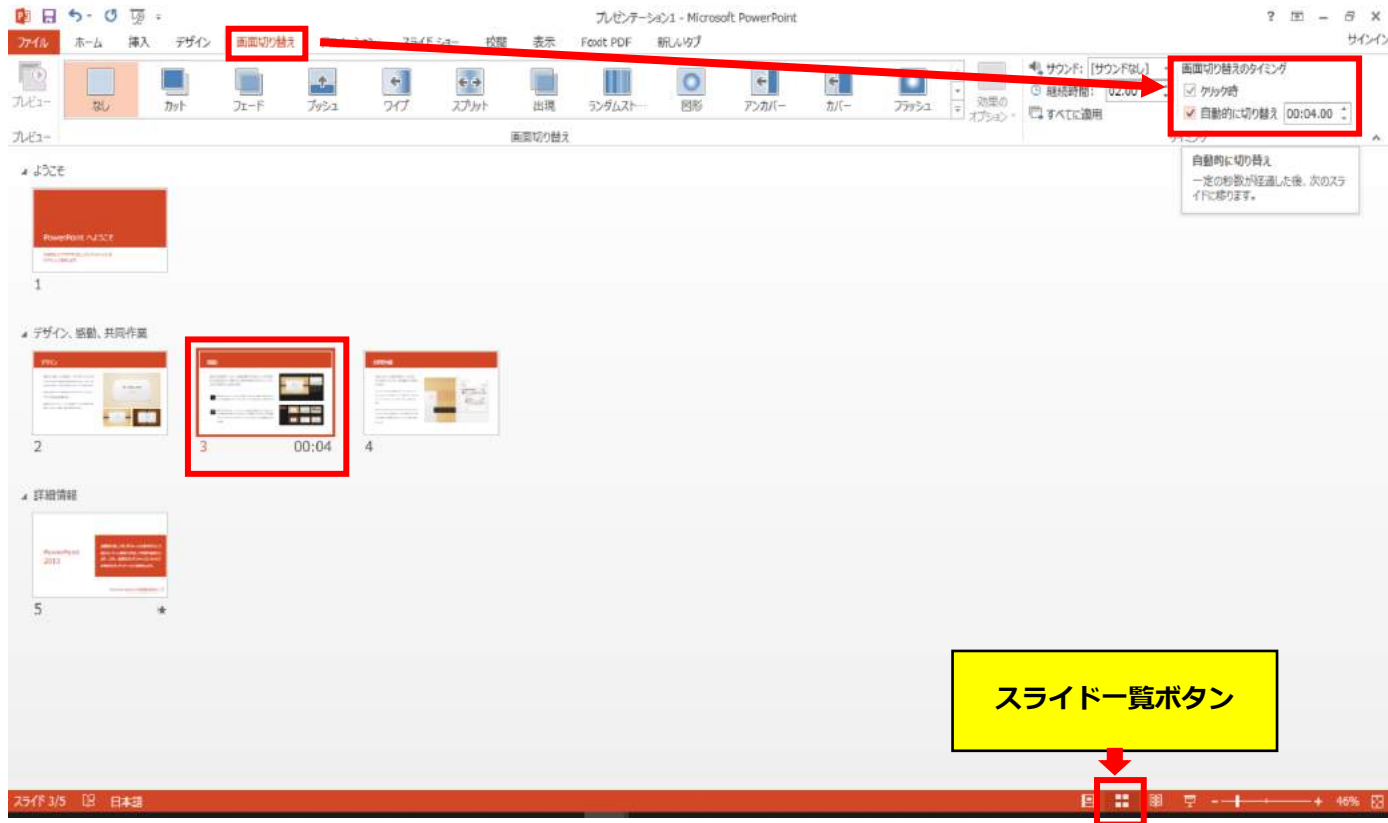
■ 画面の自動切り替えの解除（PowerPointの場合）

- ・録音の前にPowerPointを【スライド一覧】で表示し、スライドの下に秒数が入っていないか確認してください。

秒数が入っている場合、

上部タブ【画面の切り替え】→【画面の切り替えのタイミング】→【自動的に切り替え】の☑を外してください。

※OS、バージョンによって異なりますので、ご注意ください。



PowerPoint Mac の場合

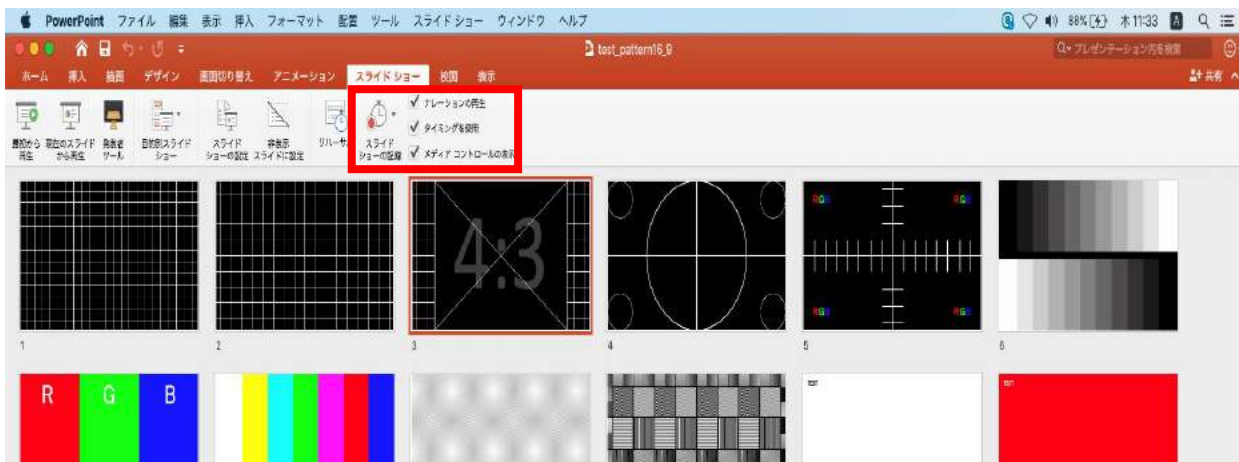
注記

- PowerPoint 2016 for Macは、動画変換・保存をサポートしていません。
2016 for Macをご利用の場合は、Keynoteで開いて動画変換いただくか、その他のバージョンのPowerPoint（2011、2019又はOffice365）で変換作業ください。
- マウスカーソル・レーザーポインターモードはご使用できません。

2. 動画作成手順

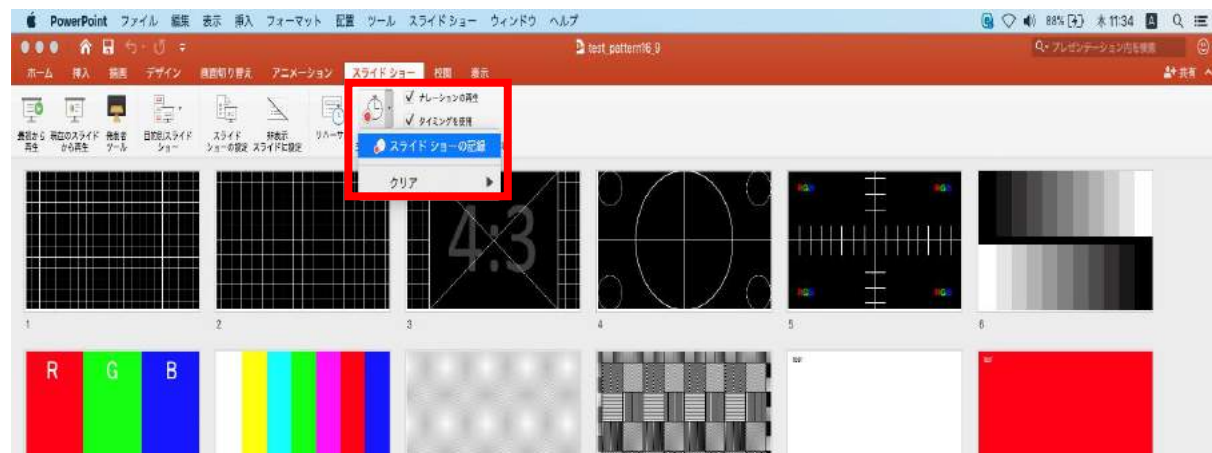
◆ PowerPoint Mac の場合

1. 画面上部の、【スライドショー】を選択し、
【ナレーションの再生】
【タイミングの使用】
のチェックが入っていることを確認ください

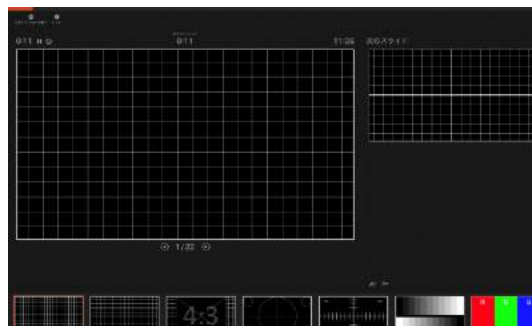


2. 【スライドショーの記録の開始】
を押し、録音を開始してください。

※選択されたスライドから記録が開始されます。
1枚目を選択した状態で記録の開始を
行ってください。



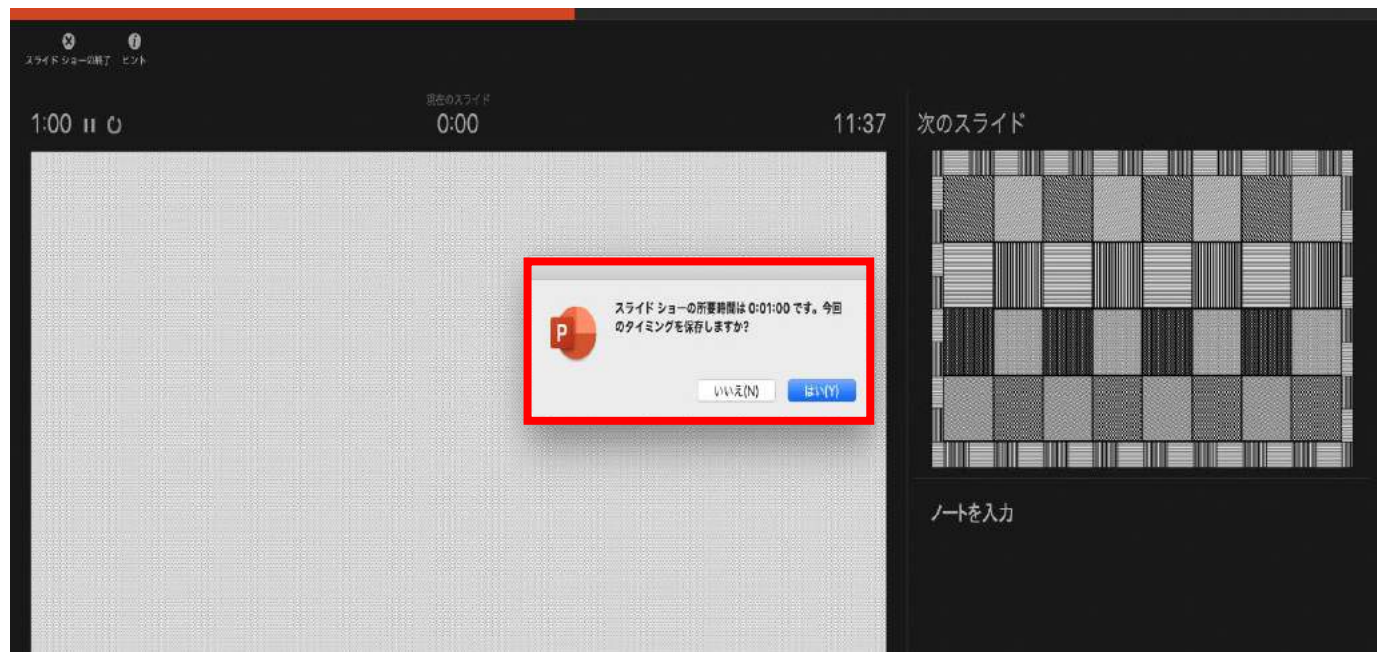
- ※ 【スライドショーの記録の開始】
を押すと記録が開始されます。



2. 動画作成手順

◆ PowerPoint Mac の場合

3. スライドショーを終了すると、
【タイミングの保存】のポップアップが表示されます。
【はい】 を押し保存してください。

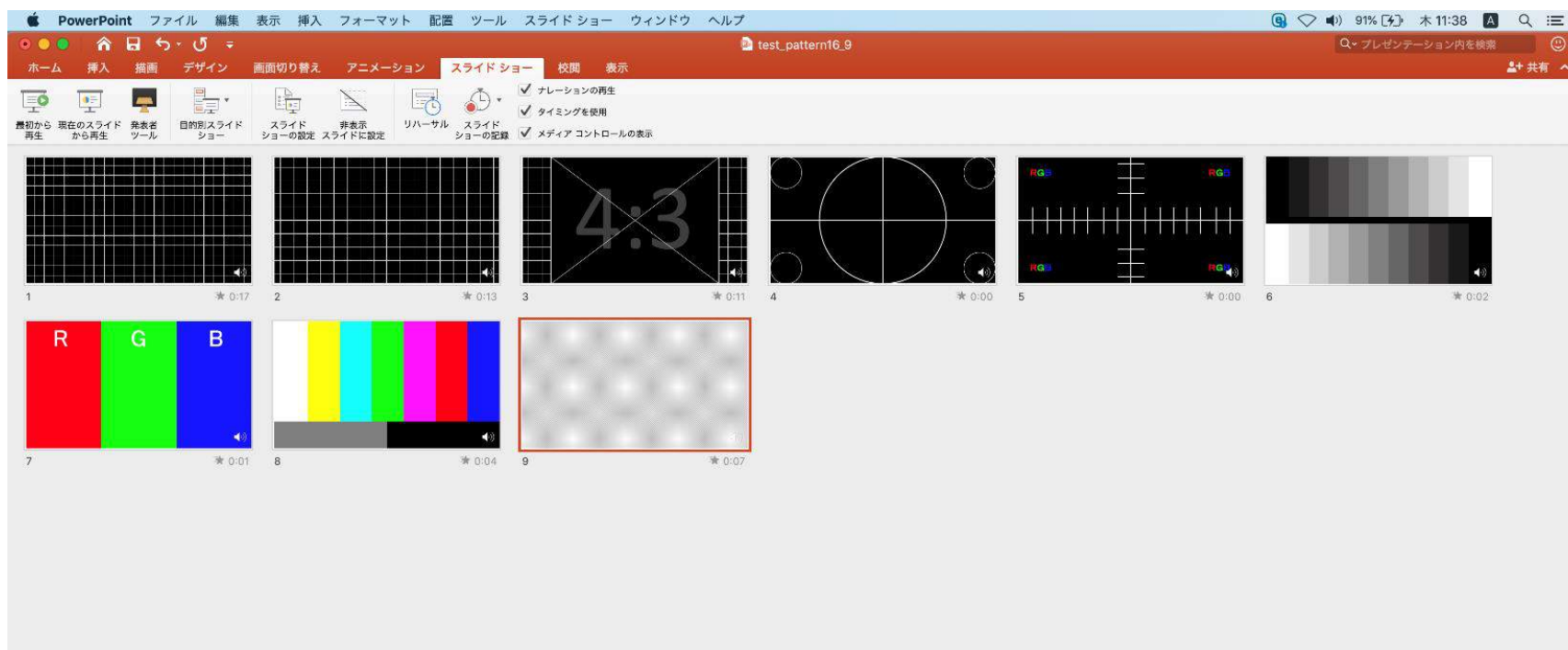


2. 動画作成手順

◆ PowerPoint Mac の場合

4. 録音が終了したら、PowerPointを保存してください。
ファイル名は「演題番号_演者名」としてください。

再度保存したファイル（音声付きスライド）を開き、スライドショーにて、
音声やスライドのタイミングに問題がないか確認してください。

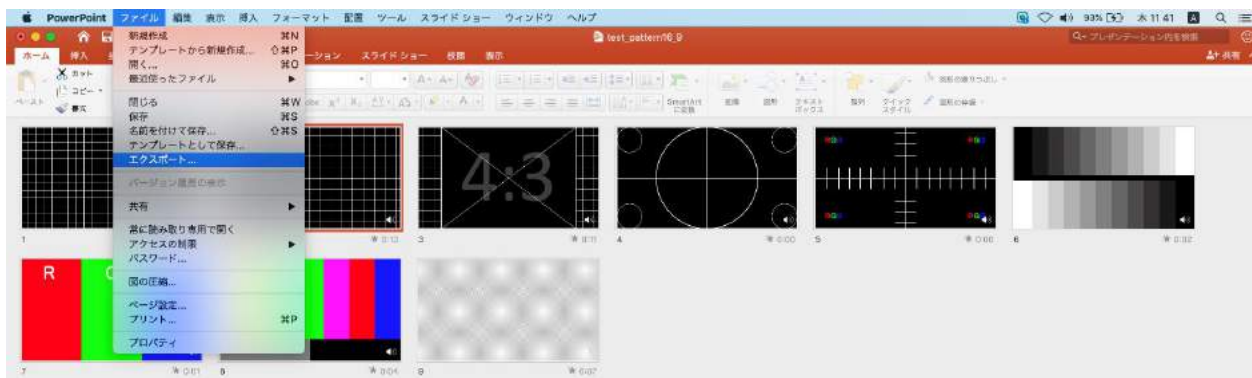


2. 動画作成手順

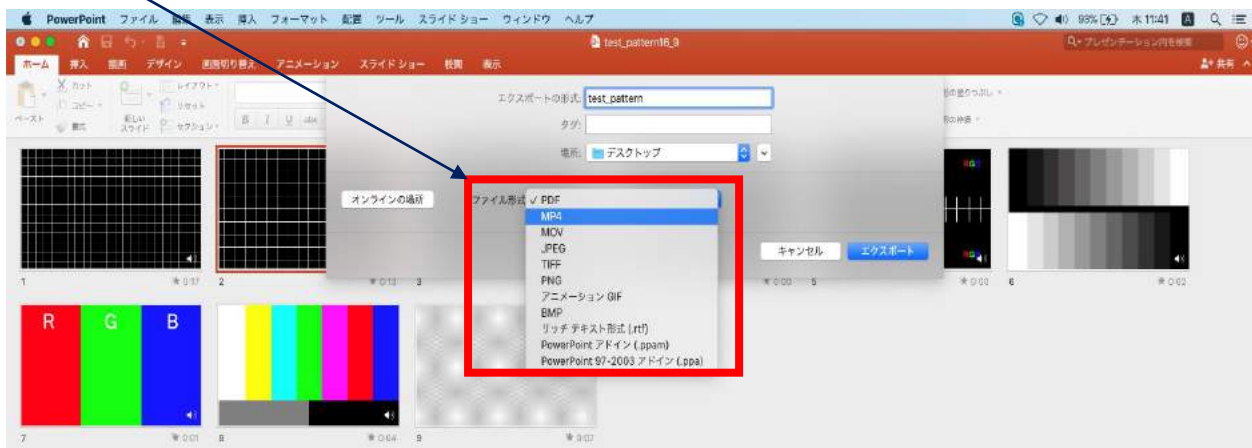
◆ PowerPoint Mac の場合

5. 動画への変換作業

①上部タブの【ファイル】→【エクスポート】を選択してください。



②【ファイル形式】を【MP4】に変更します。



2. 動画作成手順

◆ PowerPoint Mac の場合

5. 動画への変換作業（続き）

③ファイルを任意の場所に保存してください。

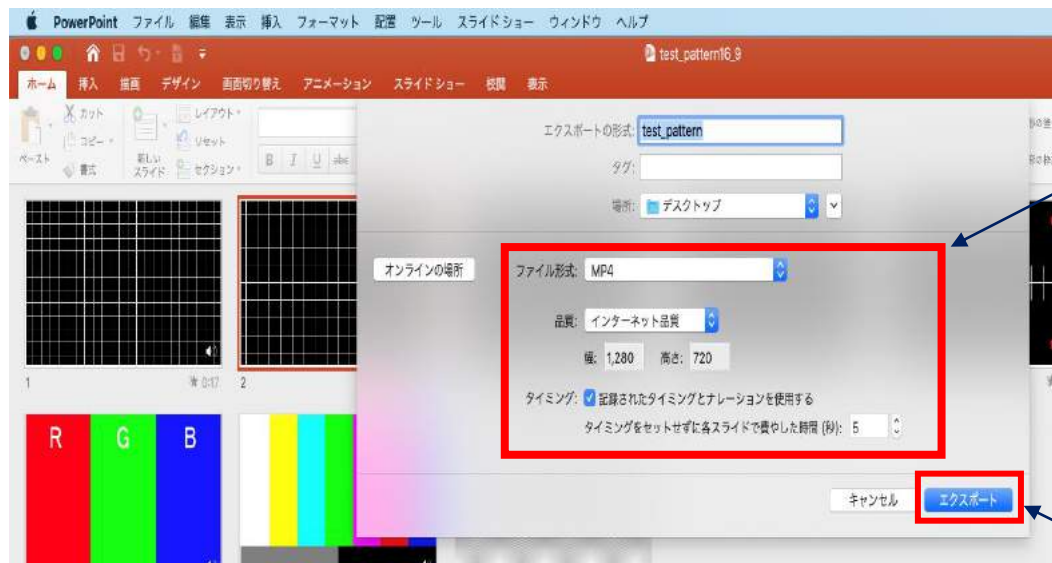
ファイル名（=【エクスポートの形式】）は「**演題番号_演者名**」としてください。



2. 動画作成手順

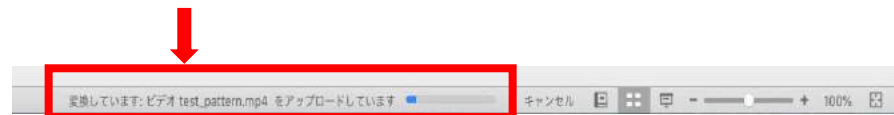
◆ PowerPoint Mac の場合

5. 動画への変換作業（続き）



④赤枠部分が、
【インターネット品質】
【記録されたタイミングとナレーションを使用する】
にチェックが入っている事を確認してください。
表記が違う場合、項目横の▼で該当項目を選んでください。

⑤確認後、【エクスポート】を押してください。
【エクスポート】ボタンを押すと下部にバーが表示されます。
終了するまでお待ちください。



✓ ファイルサイズは1GB以下としてください。
(動画登録アップロード時の上限サイズは1GBです)

**完成した動画は、音声やスライドのタイミングが問題ないか、
再生ができるか等 必ずご確認ください**